

-(으)ㄴ/는 만큼

～するだけ、～なので（程度・根拠）

程度の一致と、根拠の提示の二つを表します。後者は日本語の「だけに」に近くなります。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞	-는 만큼	가다 → 가는 만큼
形容詞	-(으)ㄴ 만큼	좋다 → 좋은 만큼
過去	-(으)ㄴ 만큼	노력한 만큼
名詞	인 만큼	학생인 만큼
未来	-(으)ㄹ 만큼	갈 만큼
分かち書き	만큼 は依存名詞	가는 만큼

■ 二つの用法

程度の一致を表します。노력한 만큼 결과가 나와요（努力した分だけ結果が出ます）。

根拠の提示にもなります。학생인 만큼 공부가 우선이지요（学生なのだから勉強が優先でしょう）。日本語の「だけに」「なのだから」に当たり、当然の理由を示します。

名詞につく 만큼 とは分かち書きが違います。형만큼（続ける・助詞）と 가는 만큼（離す・依存名詞）。

書き言葉やあらたまった場面で多く使われます。

■ 例文

- 1 노력한 만큼 결과가 나올 거예요.
努力した分だけ結果が出るでしょう。
- 2 시간이 없는 만큼 서둘러야 해요.
時間がないだけに急がなければなりません。
- 3 전문가인 만큼 설명이 정확해요.
専門家だけに説明が正確です。
- 4 먹을 만큼만 가져가세요.
食べる分だけ持って行ってください。
- 5 중요한 일인 만큼 신중하게 결정합니다.
重要なことだけに慎重に決めましょう。
- 6 아는 만큼 보인다고 하잖아요.
知っている分だけ見えると言うじゃないですか。

■ 紛らわしいもの

만큼（助詞）
名詞につく形です。分かち書きが違います。
형만큼（続ける） / 가는 만큼（離す）

-(으)니까
理由を示します。는 만큼 は当然の根拠という色が強くなります。
학생이니까（理由） / 학생인 만큼（だけに）

-(으)ㄹ수록
比例して変わることを示します。는 만큼 は程度的一致です。
노력할수록（するほど） / 노력한 만큼（した分だけ）

■ まちがえやすい点

- X 좋은 만큼
○ 좋은 만큼
形容詞は -(으)ㄴ 만큼 です。
- X 가는만큼
○ 가는 만큼
依存名詞なので分かち書きします。
- X 학생 만큼 — 「学生なのだから」の意味で
○ 학생인 만큼
根拠を示すなら 인 をつけます。